



天津理工大学

Tianjin University of Technology



中華人民共和国

●学部学生 18,600人 ●大学院生 4,400人 ●教職員 1,700人 ●留学生 400人
 ホームページ <http://www.tjut.edu.cn/>
 交流協定締結年月日：2012年10月25日 主管学部：創造工学部



国際交流の特色

天津理工大学は、天津理工学院、天津大学機電学院、天津大学分校、天津大学冶金分校が統合された天津市市立大学である。17学院を有し、学士課程専門分野は62、修士課程専門分野は84ある。学生総数約26,300人のうち、学部学生は約24,100人、大学院学生は約1,800人、長期留学生は約400人で、研究を中心とする大学である。双方の学術交流を拡大・推進するために、教員及び研究者の交流、学生の交流、共同研究の実施、研究会議の開催などを実施していく。学術交流を行うことによって、全学の国際交流および国際貢献に寄与し、国際化および活性化をいっそう促進する。2019年8月に天津理工大学にてIEEE ICMA 2019国際会議を共同開催した。

交流実績（平成29年度～31年度）

年度	H29	H30	H31
受入・派遣			
学生の受入	8	3	2
学生の派遣	0	8	7
研究者・職員の受入	5	1	1
研究者・職員の派遣	4	7	4



天津理工大学での協定調印式（H24.10.25）

教員からの声

天津理工大学とは、2012年10月25日に全学協定を締結したばかりであるが、教員及び研究者の交流、学生の交流、共同研究の実施、研究会議の開催などの実施を活発に行っている。特に、天津理工大学の学部卒業生および大学院修士課程の優秀な学生が、大学院工学研究科博士前期課程及び博士後期課程に入学できるよう、文部科学省が設けている国費外国人留学生に大学推薦し、博士課程の充実に寄与したい。国際共同研究を実施するため、天津理工大学から1名の教員を香川大学の特命准教授として招聘し、また、本学の工学研究科の博士後期課程修了生4名が、天津理工大学の教授、准教授および講師を務めている。2019年3月に香川大学の6名学生らが天津理工大学を訪問した。今後も両大学間の研究教育交流が良い成果を得られることを期待している。

創造工学部教授 郭 書祥

学生からの声

天津理工大学は、工学、理学、文学、芸術などの学部をもつ総合大学です。157.7ヘクタールの広大なキャンパスには研究施設、図書館などの様々な施設があります。学習意欲の高い学生が多く、学生たちとの交流ではたくさんの刺激をもらいました。協定校訪問を通して得た経験を活かし、今後の学生生活に役立てていきたいです。また、これからも香川大学と天津理工大学が協定校として、盛んな交流が続いてほしいと思っています。

工学部 宮崎 夢海